

# 花壇改修工事

Before



After



**現状:**サツキの植栽花壇だが、樹勢が悪く枝枯れが見受けられ、雑草の侵入が見受けられました。

**原因:**現状の土が水はけが悪く、水を含むとシルト(粘土)成分により泥状になり乾くと固まり、樹根の発育が阻害されていました。

**対策:**表土の撤去、花壇の嵩上げをして赤土と土壌改良材(パーライト及びバーク堆肥)の混入により団粒化と水はけを改善し樹木の発育を促進させます。

**施工:**花壇の嵩上げには、雰囲気をおさぬようにアンティークのレンガブロックを使用しました。植栽には、緑の葉のきれいなボックスウッドを手前に配し、奥はドウダンツツジを一段高く植え込みました。春の花は終わりましたが夏の緑・秋の紅葉・冬の落葉(枝)が楽しめます。

左側花壇&散水栓廻り



**現状:**草の繁茂により、散水栓ボックスが草に埋もれた状態です。

**対策:**表土を撤去し、防草対策を施して花壇部から独立させます。



**施工:**防草用の固まる土(3cm)を敷きこみ、仕上げには化粧砂利(白)(3cm)を敷きこみました。

右側花壇

